

**2011年9月 石原社長定例記者会見概要**

9月28日午後3時から、石原社長による定例記者会見が、放送センター20階役員大会議室で開かれました。概要は以下のとおりです。

**<島田紳助さん関連>**

『紳助社長のプロデュース大作戦!』については、島田紳助さんの引退発表を受けて、直ちに番組をどうするか検討に入ったが、紳助さんが様々な企画をプロデュースするという番組なので、継続は不可能と判断した。視聴者の皆様からは、番組の継続を求める声も多く頂いたが、今回の事情をご理解頂きたいと思う。なお、火曜19時については、ナインティナインのお二人によるバラエティ番組を放送する。また『オールスター感謝祭』については、新しい司会者で予定通り10月1日に放送する。

**<暴力団排除条例について>**

もともとTBSグループ行動基準で「反社会勢力に対していかなる利益供与も行わない」と定めており、これまでもその基準に沿って社内のコンプライアンスを進めてきた。今回の条例施行にあたり、その主旨を踏まえ、適切な対応をするよう現場に指示している。

**<編成関連>**

上期第25週を終え、平均視聴率は、全日、ゴールデン、プライムとも、前年上期の平均を上回っているが、まだまだ満足すべき状況ではない。ただし上位との差は縮まってきているので、10月編成では、苦戦している火曜日と水曜日のゴールデン、プライムを中心に強化を図っていきたい。

韓国のテグで行われたTBS開局60周年記念「世界陸上」は、ボルト選手のフライングがあったが、室伏選手が金メダルを取り、ボルト選手も200mで金メダル、リレーでの世界新記録を更新するなど大変盛り上がった大会だったと思っている。今回で世界陸上の放送は8回目だが、視聴者の方から「見やすくよかった」という評価をいただくなど、これまで積み上げてきた経験を生かすことができたと思う。

**<営業関連>**

上期のタイムセールス最大のイベントであった「世界陸上」は、震災の影響でセールスが出遅れるなど厳しい状況だったが、営業現場が頑張ってくれたおかげで、最終的に前回のベルリン大会並みの売上を達成できた。良質なソフトに対するスポンサーのニーズがまだまだあることを実感した。ネットレギュラー番組のセールスは前年並みで推移しているが、ローカルタイムは第2四半期に苦戦を強いられた。タイムの上期トータルは、

前年を若干下回る見込み。一方、スポットセールスは、東京地区投下量が 4 月、5 月に震災の影響で大きく落ち込んだが、6 月以降は回復し、上期トータルでは前年同期比 96%程度となる見込み。TBS は上期 95%程度。5 局シェアは 20%を少し下回る見込み。

下期の見通しは、スポットは、12 月末までは前年を超える売上が期待できそうだが、タイムは、10 月以降苦戦している状況。欧州のソブリンリスクや歴史的な急激な円高、株価の低迷、内需の低迷など、日本の景気の先行きは一段と不透明な状況になっている。こうした状況を受けて、引き続きコストコントロールを徹底するようにお願いしているところだ。

#### <横浜ベイスターズ関連>

今はまだシーズン中でもあるので、コメントは差し控えたい。

#### <事業関連>

先週最終回を迎えたドラマ『美男ですね』の舞台が 10 月 8 日(土)から赤坂 ACT シアターで始まる。その後横浜、大阪、福岡で全 41 公演を行うが、既に東京、横浜公演のチケットは全公演完売した。10 月に発売する大阪・福岡公演のチケットも即日完売の見込み。また、今年 4 月放送の TBS 開局 60 周年記念ドラマ『JIN—仁—完結編』の DVDBOX が 9 月 16 日(金)に発売された。DVD のセルとレンタル、10 月 7 日(金)に発売される Blu-ray BOX を合わせて、初回出荷で 2 万セットを超える大ヒットでスタートすることができた。今後の伸びに大いに期待している。

#### <ラジオ関連> TBSR&C 加藤社長

8 月首都圏ラジオ個人聴取率調査の結果、TBS ラジオは前回 0.1 ポイントプラスの 1.5%で単独首位を獲得し、2001 年 8 月からの連続聴取率トップを 61 期(10 年 2 ヶ月)とした。とくに土日の番組が躍進。セットインユースも 0.1 ポイント上がっており、ラジオ業界全体が健闘した結果だと思う。

9 月 17 日からの 3 日間、赤坂サカスで「感謝 de サカス」を開催。天候にも恵まれ、3 日間で 9 万人にご来場いただいた。会場でのオリジナルグッズの販売売り上げと、チャリティーオークションの売上総額 105 万 4454 円は、当初の予定通り東日本大震災の義援金とする。被災地の状況をリサーチしたところ、現在もラジオを求める声は強いとのことなので、携帯ラジオを購入して被災地へお届けする。

10 月編成についてはナイターゾーンで 2 番組がスタート。車内や家庭内に加えてオフィスで残業する人に radiko で聞いてもらうことも念頭に番組を企画する。

営業関連では 9 月も前年実績をクリアできる見込みだが、10 月以降は苦戦を覚悟しており、下期は、前年にどこまで迫れるかという状況。

以上